



# 来週の投資戦略（4/6-10）

## イラン情勢と小売り決算に注目

2026年4月5日

小松 徹

### 注目事項 - 見所

小売企業などの決算 — ファーストリテイリング（9983）、安川電機（6506）など。  
 4月8日、連邦公開市場委員会（FOMC）議事要旨 — ばらばらの意見だったが？  
 4月10日、3月の米国消費者物価指数 — 前年比+3.4%、コア+2.7%？

### 株式市場見通し

日本時間 2 日午前 10 時過ぎに始まったトランプ米大統領の米国民向け演説はイラン攻撃の終わりを示すどころか、ホルムズ海峡の航行は原油を依存する国が勝手にやってくれという、投資家にとっては期待外れとなった。前日 5% を超える歴史的な上げを記録した後、その余韻が残るのもつかの間、演説中から原油の先物価格上昇とわが国株式市場急落が同時進行した。3 日の株式市場反発はイランとオマーンが海峡通行に関して協議しているとのうわさが出たためだ。トランプ氏の焦りは閣僚更迭からも伺え、ラトニック商務長官の名前も挙がっている。高市政権には大切な交渉相手を失うかもしれない。この中でヘグセス国防長官が陸軍参謀総長を解任したことから、米軍の上陸作戦が近いことを匂わせる。日本時間 7 日午前 8 時が期限と警告している。

来週は 2・8 月期決算企業の発表に注目したい。好業績あるいは好業績期待の銘柄が複数ある。ここでは時価総額が大きな銘柄を取り上げる。木曜日にファーストリテイリング、金曜日に良品計画（7453）と安川電機が市場引け後に発表予定。ファーストリテイリングの 12-2 月期営業利益をアナリストが前年比 13% 増、年間予想を同比 17% 増と予想している。いずれも会社予想よりは若干良い。良品計画の 12-2 月期営業利益が前年比 18% 増、年間予想も 17% 増、これは会社予想比 9.5% 良い。ファーストリも良品も既存店売上高が伸びている。安川電機の前年度営業利益はほぼ会社予想で、アナリストは今期 27% 増益と予想している。会社は楽観的な予想を出す傾向があるが、今回はどうだろうか。AI 実装がどこまで進展しているか興味ある。

さて、3 月第 4 週の東証による投資家別売買は外国人投資家が現物市場で 1.5 兆円売り越した（3 週の 3 倍）。遂に個人投資家の買い越しが終了した。ただ、個人は現金で 31 百億円買い越し、信用でほぼ同額売り越した。信用取引の買い残高もやっと 5.4 兆円と微減した。財務省発表のデータでは、海外投資家が 4.4 兆円とさらに大きく売り越した（第 3 週は 2.5 兆円）。この中には大きな私募投信が入っているのだろう。

最後に、米国経済指標について。先週発表の 3 月の米国雇用統計はエコノミストの予想より良かった（ただし、前月は下方修正）。これで雇用と物価の両睨みから、物価に比重が移るだろう。来週は 2 月の個人消費指数（PCE デフレーター）と 3 月の消費者物価指数が発表される。いずれも前月の数値より高くなる予想。3 月の消費者物価指数は前月比+0.9%、コア+0.3%と予想されている。前年比ではそれぞれ+3.4%、+2.7%と連銀の目標を大きく上回る。次回の FOMC で利下げは見送られるだろう。

### KPA の投資戦略

ロング（買い）	ショート（売り）
好財務の割安株、来期増益株	高 PB 低位株、高 PE 新興株

(注) ヘッジ・ファンド向け戦略としての一例。投資期間は半年程度を想定。



日経225



TOPIX





米ドル・円相場



本レポートは、情報提供の目的のみでご利用者に提供されるものであり、有価証券売買に関する何らかの申し込みまたは勧誘を意図するものではありません。本レポートに記載されるすべての意見および予測は、レポートの日付時点におけるコマツ・ポートフォリオ・アドバイザーズ(以下、KPA)の判断であって、予告なしに変更される場合があります。KPAは本レポートに記載される情報もしくは分析がすべてのご利用者にとって適切であるとの表明を行うものではありません。ご利用者は、投資に伴うリスクとメリットがご自身にとって適切であるかどうか、自己の責任で判断して頂きます。KPAは本レポートについてその正確性、完全性または適時性を保証していません。KPAはいかなる保証も行わないことを明確にしています。KPAは本レポートに記載される情報もしくは分析にご利用者が依拠した結果として被る可能性のある直接的あるいは間接的な損害について責任を負いません。本レポートについての知的財産権はKPAに帰属し、著作権、特許権、商標権その他の知的財産権に関する法令により保護されています。本レポートを印刷した場合も、その印刷物の著作権は、KPAに帰属します。ご利用者は個人的利用を目的としたバックアップのためにのみ印刷、複製することができます。プリントアウトした印刷物や複製したデータを、個人的利用以外の目的で使用することはできません。ご利用者は、本レポートを、有償・無償を問わず、第三者に提供することはできません。また、これを改変、修正することはできません。本規定にご利用者が違反した場合、KPAは金銭的な損害賠償を含む救済手段を請求する権利があります。

©2000–2026 Komatsu Portfolio Advisors Co., Ltd. All rights reserved.